

JLMA®

The Japan Lock Manufacturer's Association

33

2022.7

会報 2022.7 VOL. 33

特集

「第23回定時総会」報告

＝新型コロナウイルス感染症防止のため開催中止＝



日本ロック工業会 



桜の向こうは本丸から最も近い枳形門スタイルの平川門

特集

「第23回定時総会」報告 1

■ 議案内容

第1号議案 第23期事業報告書承認の件

第2号議案 第23期収支決算書承認の件

第3号議案 第24期事業計画(案)承認の件

第4号議案 第24期収支予算(案)承認の件

第5号議案 役員選出(案)承認の件

CONTENTS

組織図・会員会社 3

2021年度 総会・理事会・部会活動経過 4

2022年度 事業計画 5

関連資料(業務・研修部会) 6

JLMA TOPICS 7

JLMA通信 8

会員会社情報 8

会員会社紹介 9

特集

「第23回定時総会」報告

新型コロナウイルス感染症防止のため開催中止

(※定款第25条の定めにより書面決議により承認された)

謹啓 会員の皆様におかれましては時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、日本ロック工業会運営につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日本ロック工業会の「第23回定時総会」を5月に開催することを予定しておりましたが、新型コロナウイルスまん延防止等重点措置は解除されたものの、感染者数は依然として高い状況下であります。新型コロナ感染症拡大防止と行政との繋がりが深い日本ロック工業会としては、英断を持って判断させていただき、定時総会および懇親会開催をやむなく中止とし、総会を書面決議にて行うことを理事会で決定致しました。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、書面にて承認を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大による今後の経済動向の見通しは極めて難しい局面にあり、景気後退への対応がどのようになるか懸念するところですが、感染拡大防止と経済活動活性化のバランスを慎重に図ることが求められるなか、会員の皆様の事業におかれましても、感染症が早期に収束し、需要が回復し、力強い経済の復活と活性化が図れますよう心より祈念しております。

日本ロック工業会の事業環境調査に関しましては、国土交通省から1月31日2021年の建築着工統計調査報告について公表されました。これによると、2021年の新設住宅着工戸数は前年比5.0%増の85万6,484戸となり、5年ぶりに増加に転じました。また、新設住宅着工床面積についても同6.3%増の7,067万㎡と、着工戸数と同様、5年ぶりに増加しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年の新設住宅着工戸数が減少し、その反動増が表れた形となったものと考えられます。

また、警察庁の統計につきましては、刑法犯認知件数568,148件(前年比14.8%減)戦後最小を更新し、侵入盗認知件数47,325件(前年比14.8%減 平成14年33.8万件がピーク)でありました。新型コロナウイルス感染拡大に伴う社会の影響等も踏まえると、犯罪情勢は、依然として厳しい状況にあることをご報告致します。

今年度の総会審議内容ですが、当工業会運営については、昨年度も新型コロナウイルス感染症拡大の状況下のなか、私が会長職を引き続き担うことになり、現在ある事業を出来る限り速やかに進めていくことを念頭に、副会長、監査役、理事12名の体制により活動して参りました。

昨年の総会にて皆様方からご賛同頂きました基本方針は、ほぼ計画通りに推移しております事をご報告致したく存じます。また、新型コロナウイルス感染症拡大緊急対策として、当会の今期役員体制におきましても、引き続き役員および役職を現行体制で臨みますことを理事会で決定致しましたのでご報告致します。

次に、理事会(書面決議)におきまして、2021年度の事業報告と2022年度の事業計画(案)につきましても承認されました。また、今年度より5部会から4部会の体制で事業展開を図り臨みますことをご報告申し上げます。

次に、JLMA2022年度基本方針として、下記3項目の事業活動を行って参ります。

1. “安全・安心「防犯の日」”に対する防犯意識向上への充実と強化
 - ① 実用性能認定制度への拡充
 - ② CP認定制度の充実
2. 製品の性能を高めるための制度の充実を図る。
3. 感染防止とJLMA経済活動の両立

新型コロナウイルス感染症拡大の収束が見えない状況下で、JLMA活動を発展させるには、多くの方々のご意見をまとめ反映することが必要と考えます。理事の皆様のご意見、正会員および賛助会員の皆様のご意見、行政のご意見を徴収し、統括したものをJLMA活動に活かすことが不可欠であると考えます。この状況を把握し、しっかりと判断した上で、2年前のJLMA活動へ戻れるように活性化して行くことが必要であります。

新年度におきましても引き続き出来ることを見据えて活動を続けていく所存ですので、今回の総会(書面決議)におきまして、皆様方より最終の承認を頂戴いたしたく存じますので、ご受諾ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

今後も当工業会にご協力・ご尽力をいただいている会員ならびに運営に携わる担当者の皆様には改めて御礼を申し上げますとともに、日本ロック工業会の行動に誇りと自覚を持って、新年度も当工業会の活動にご協力頂きますようお願い申し上げます。

以上

新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更について
経済産業省製造産業局総務課

5月23日付けで開催された新型コロナウイルス感染症対策本部における決定により、新型コロナウイルス感染症対策に関して、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(以下「基本的対処方針」という。)が変更されました(参考1及び参考2参照)。

参考資料

(参考1) 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針 令和3年11月19日(令和4年5月23日変更)
https://corona.go.jp/expert-meeting/pdf/kihon_r_20220523.pdf

(参考2) 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針変更(新旧対照表)
https://corona.go.jp/expert-meeting/pdf/kihon_h_taishou_20220523.pdf



マスク、アクリル板とソーシャルディスタンス



マスク、アクリル板

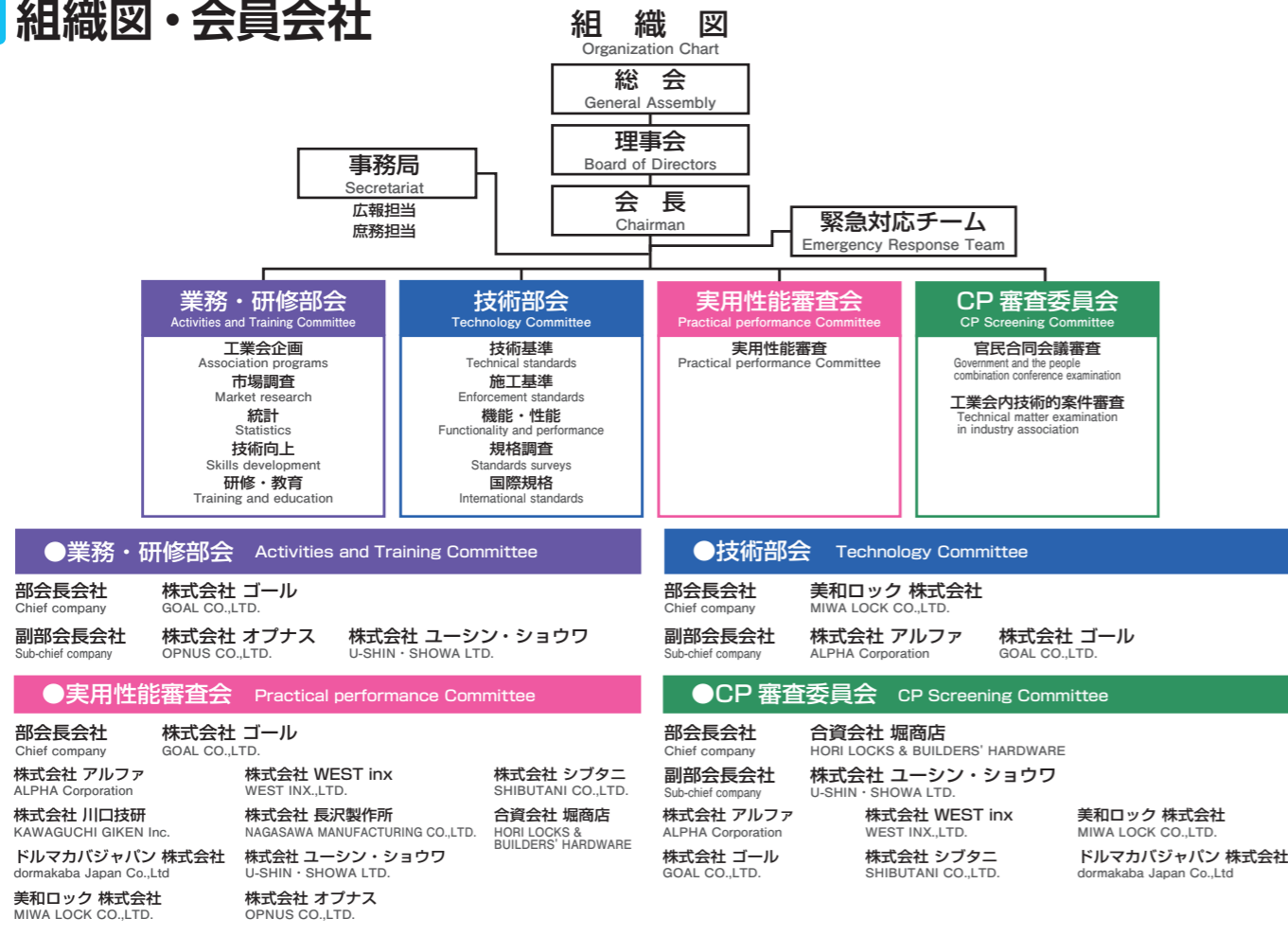
事業目的

暮らしを見つめ社会を支え未来を築く「キーステーション」それが JLMA® (ジルマ) です。



- 1 使用者が適正な錠選択ができるよう、安全に関する錠の規格、基準、審査規定の制定および開示
- 2 エンドユーザーに対する錠の正しい「知識」と「防犯・防災」の啓蒙
- 3 関係業界との良好な関係の維持・発展
- 4 関係官庁との情報収集と情報提供
- 5 会員相互及び関係業界との連絡・相談の窓口
- 6 国際競争力の強化の方策
- 7 関連海外規格資料の調査整備
- 8 錠前取扱技術者資格認定制度の制定
- 9 ISO規格・JIS規格等の各種規格の整合性に関すること
- 10 関連法律に対する業界の統一対応

組織図・会員会社



正会員 (五十音順)

- 株式会社 アルファ (ALPHA Corporation)
- 株式会社 WEST inx (WEST INX CO.,LTD.)
- 株式会社 オプナス (OPNUS CO.,LTD.)
- 株式会社 川口技研 (KAWAGUCHI GIKEN Inc.)
- 株式会社 Keiden (KEIDEN SANGYO CO.,LTD.)
- 株式会社 ゴール (GOAL CO.,LTD.)
- 株式会社 シブタニ (SHIBUTANI CO.,LTD.)
- 株式会社 ジャパンモドリック (Japan modric ltd.)
- 東洋シャッター株式会社 (TOYO SHUTTER CO.,LTD.)
- 株式会社 長沢製作所 (NAGASAWA MANUFACTURING CO.,LTD.)
- ドルマカバジャパン 株式会社 (dormakaba Japan Co.,Ltd)
- 株式会社 日中製作所 (HINAKA MFG CO.,LTD.)
- 株式会社 ベスト (BEST Inc.)
- 合資会社 堀商店 (HORI LOCKS & BUILDERS' HARDWARE)
- 美和ロック 株式会社 (MIWA LOCK CO.,LTD.)
- 株式会社 ヤナイ (YANAI COMPANY LTD.)
- 株式会社 ユーシン・ショウワ (U-SHIN・SHOWA LTD.)

賛助会員 (五十音順)

- 株式会社 アート (ART JAPAN CO.,LTD.)
 - アイホン 株式会社 (AIPHONE CO.,LTD.)
 - アトムリビントック 株式会社 (ATOMLIVINTECH CO.,LTD.)
 - 共栄工業 株式会社 (KYOEI INDUSTRIES CO.,LTD.)
 - コモニー 株式会社 (Comany Company Limited)
 - 株式会社 コスモフロンティア (COSMO FRONTIER CO.,LTD.)
 - 株式会社 構造計画研究所 (KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.)
 - 株式会社 五味製作所 (Gomi Company Limited)
 - 杉田エース 株式会社 (SUGITA ACE CO.,LTD.)
 - 株式会社 セキュリティハウス神姫 (Security house Shinki CO.,LTD.)
 - 株式会社 ソリッドプラス (SOLID PLUS CO.,LTD.)
 - 株式会社 ジャパンモドリック (DAIKOKU DOOR LOCK CO.,LTD.)
 - 株式会社 ダイワロックス (Daiwa Locks Co.,LTD.)
 - タキゲン製造 株式会社 (TAKIGEN MFG. CO.,LTD.)
 - 株式会社 東海理化電機製作 (TOKAI RIKKA CO.,LTD.)
 - 東急リニューアル 株式会社 (TOKYU RENEWAL CO.,LTD.)
 - 株式会社 トーショウビルサービス (TOSHO BUILDING SERVICE.,LTD.)
 - 株式会社 栃木屋 (TOCHIGIYA CO.,LTD.)
 - 株式会社 ニッケンハードウェア (NIKKEN HARDWARE CO.,LTD.)
 - 株式会社 日本カードクリエーション (NIHON CARD CREATION CO.,LTD.)
 - 株式会社 日本ロックサービス (Nihon Lock Service co.,LTD.)
 - 日本ロックセキュリティ協同組合 (The Co-operative Association of Japan Lock Security)
 - 株式会社 ファースト・ロック (FIRST LOCK CO.,LTD.)
 - 株式会社 フキ (FUKI CO.,LTD.)
 - 株式会社 プラグイン 22 (PLUGIN22 CO.,LTD.)
 - マツ穴 株式会社 (MATSUROKU CO.,LTD.)
 - 株式会社 ミズタニ (MIZUTANI CO.,LTD.)
 - 株式会社 ユニオン (UNION CORPORATION)
- 2022年6月1日現在 (As of June 1,2022)

2021年度 総会・理事会・部会活動経過 (2021年6月~2022年5月)

理事会

2021年度 第66回 定時理事会

2021年12月1日(水曜日)第66回定時理事会は、東京都千代田区霞ヶ関1-1-1「法曹会館」3階「富士」会議室において、「日本ロック工業会第66回定時理事会」を開催した。

出席理事会員数12社、木村事務局長が議長となり、次の議案を付議した。

- 第1号議案 新役員紹介
- 第2号議案 各部会活動中間報告ならびに承認の件
- 第3号議案 部会編成(案)承認の件
- 第4号議案 中間収支報告の件
- 第5号議案 5団体防犯建物部品普及促進協議会活動報告の件
- 第6号議案 その他
 - 新規入会および退会承認の件
 - 総会日時承認の件
 - 叙勲受賞者の宮殿内見学と写真撮影について

以上、議案については原案通り異議なく承認可決ならびに確認された。

2021年度 第67回 定時理事会

2022年4月26日(火曜日)第67回定時理事会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議により承認された。

- 第1号議案 第24期役職(会長)(案)決定承認の件
- 第2号議案 第24期部会担当会社(部会長・副部会長・部員)(案)承認の件
- 第3号議案 第23期事業報告書(案)承認の件
- 第4号議案 第23期収支決算報告書(案)承認の件
- 第5号議案 第24期事業計画(案)承認の件
- 第6号議案 第24期収支予算(案)承認の件
- 第7号議案 5団体防犯建物部品普及促進協議会活動報告の件
- 第8号議案 その他
 - 会員代表者変更の件
 - 定時総会の審議承認の件

以上、議案については原案通り異議なく承認可決ならびに確認された。

業務・研修部会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

技術部会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

制度部会・実用性能審査委員会・審査会

実用性能審査委員会

- 第1回(第21回) 2021年4月9日(書面審査)
- 第2回(第22回) 2022年4月6日(書面審査)

実用性能審査会

- 第1回(第73回) 2021年4月7日(日本ロック工業会:東京)
- 第2回(第74回) 2021年11月8日(日本ロック工業会:東京)
- 第3回(第75回) 2022年4月5日(日本ロック工業会:東京)

JLMA試験所審査

- 第1回(サーベイランス) 2022年2月9日(榊長沢製作所:埼玉)
- 第2回(サーベイランス) 2022年2月16日(榊シブタニ:大阪)
- 第3回(サーベイランス) 2022年3月11日(濱堀商店:千葉)
- 第4回(サーベイランス) 2022年3月11日(美和ロック(株):三重)

CP審査委員会

官民試験員講習会

- 第1回(一般試験員講習会) 2021年11月26日(株式会社アルファ:横浜)
- 第2回(特殊技能試験員解錠技能試験) 2021年12月3日(日本ロック工業会:東京)

CP試験審査委員会(暫定追加変更審査)

- 第1回(第185回) 2021年4月8日(日本ロック工業会:東京)
- 第2回(第186回) 2021年7月14日(日本ロック工業会:東京)
- 第3回(第187回) 2021年12月16日(日本ロック工業会:東京)
- 第4回(第188回) 2022年2月8日(日本ロック工業会:東京)
- 第5回(第189回) 2022年4月6日(日本ロック工業会:東京)

自主点検委員会(メカ錠・電気錠)

- 第1回(第39回) 2021年11月18・19日(日本ロック工業会:東京)

部会長会議

- 第1回(第24回) 2021年4月13日(日本ロック工業会:東京)
- 第2回(第25回) 2021年10月6日(日本ロック工業会:東京)
- 第3回(第26回) 2022年4月13日(日本ロック工業会:東京)

5団体防犯建物部品普及促進協議会(WEB対応)

- 第1回(第206回) 2021年6月21日(日本サッシ協会:東京)
- 第2回(第207回) 2021年7月19日(日本サッシ協会:東京)
- 第3回(第208回) 2021年8月23日(日本サッシ協会:東京)
- 第4回(第209回) 2021年9月21日(日本サッシ協会:東京)
- 第5回(第210回) 2021年10月18日(日本サッシ協会:東京)
- 第6回(第211回) 2021年11月22日(日本サッシ協会:東京)
- 第7回(第212回) 2021年12月20日(日本サッシ協会:東京)
- 第8回(第213回) 2022年1月17日(日本サッシ協会:東京)
- 第9回(第214回) 2022年2月21日(日本サッシ協会:東京)
- 第10回(第215回) 2022年3月22日(日本サッシ協会:東京)
- 第11回(第216回) 2022年4月19日(日本サッシ協会:東京)

公益社団法人日本防犯設備協会

- 2021年度RBSS審議会 2021年10月30日(日本防犯設備協会:東京)

防犯建物部品「CP錠」の普及活動

- 第1回 2021年6月15日 防犯実務専科(関東管区警察学校:東京)
- 第2回 「住宅部品点検の日」シンポジウム 2021年10月6日(東京大神宮マツヤサロンよりWEB)
- 第3回 「令和3年全国地域安全運動」協賛 2021年10月11日~20日(警察庁・全国防犯協会連合会)
- 第4回 日経SECURITYSHOW2022(東京ビッグサイト) 2022年3月1日~4日 オンライン出席

2022年度 事業計画

2022年度(24期) 事業基本方針

- “安全・安心「防犯の日」”に対する防犯意識向上への充実と強化
 - 5団体を中心としたPR活動の強化
 - CP製品の普及活動
- 製品の性能を高めるための制度の充実を図る。
 - ①実用性能認定制度への拡充
 - 錠の性能発注への対応(認定制度への理解活動)
 - グレード6桁表示の条件設定(発注者側への理解活動)
 - JLMA試験所の存在価値(会員会社へメリット説明)
 - 空錠の製品事故回避の仕組みの構築
 - ②CP認定制度の充実→CP審査委員会
 - CP試験の統一化(JLMA試験所での実施)
 - CP認定済み試験結果の活用(非CP錠の評価の検討)
- 感染防止とJLMA経済活動の両立→事務局、全部会
 - 感染症との共存(With Corona)と事業安定を図る。

業務・研修部会

部会長会社 株式会社 ゴール
副部会長会社 株式会社 オブナス/株式会社 ユーシン・ショウワ

- 安全・安心「防犯の日」CP製品の普及活動
- ①実用性能認定制度の拡充
- コロナ禍においても部会会議体制を確立させる。

技術部会

部会長会社 美和ロック 株式会社
副部会長会社 株式会社 アルファ/株式会社 ゴール

- 指定建物錠の防犯性能の表示に関する基準への対応
- 実用性能認定制度の運用への協力
- JLMA規格の新基準の作成
- 日本鋼製軽量ドア協議会との耐久性ガイドライン検討
- 日本サッシ協会国際標準化部会への参加
- デジタルドアロック国際規格作成への参加

実用性能審査会

部会長会社 株式会社 ゴール

- 実用性能認定制度審査の厳正、且つ円滑な運用体制を構築する
 - ①JLMA試験所サーベイランスの実施と妥当性の追求
 - ②JLMA製品申請受付、及び審査の実施と妥当性の追求
 - ③審査会メンバーの教育研修(定期講習会等の実施)
計画:講習会及び試験所審査実施研修等(年1回以上)
 - ④実用性能認定制度の運用上の課題検討
 - ⑤製品サーベイランス実施要領の検討及び作成
- 実用性能認定制度に関する活動
 - ①実用性能認定制度の市場価値の拡大
 - ②新たな製品登録の制度確立
 - ③公共建築工事標準仕様書へのスペックイン活動
- 実施要領書の定期見直し、及び改訂作業
 - ①実用性能認定制度の運用上の課題処理検討
 - ②JIS Q 17025改正による実用性能認定制度要領の改訂

CP審査委員会

部会長会社 合資会社 堀商店
副部会長会社 株式会社 ユーシン・ショウワ

- 指定建物錠の防犯性能の表示に関する基準への対応
- 官民合同会議関連の全ての審査
 - ①官民試験(一般錠+電気錠)/ピッキング性能試験
 - ②CP試験員WG(一般試験員講習会指導)
 - ③CP試験の統一化(JLMA試験所での実施)
- JLMA内の技術的的案件に対する全ての審査
 - ①CP審査委員会
 - ②予備審査管理WG
- 自主点検委員会
 - ①第16回自主点検実施
 - ②是正確認

事務局

- “安全・安心「防犯の日」”に対する防犯意識向上への充実と強化
- 製品の性能を高めるための制度の充実を図る
- 感染防止とJLMA経済活動の両立

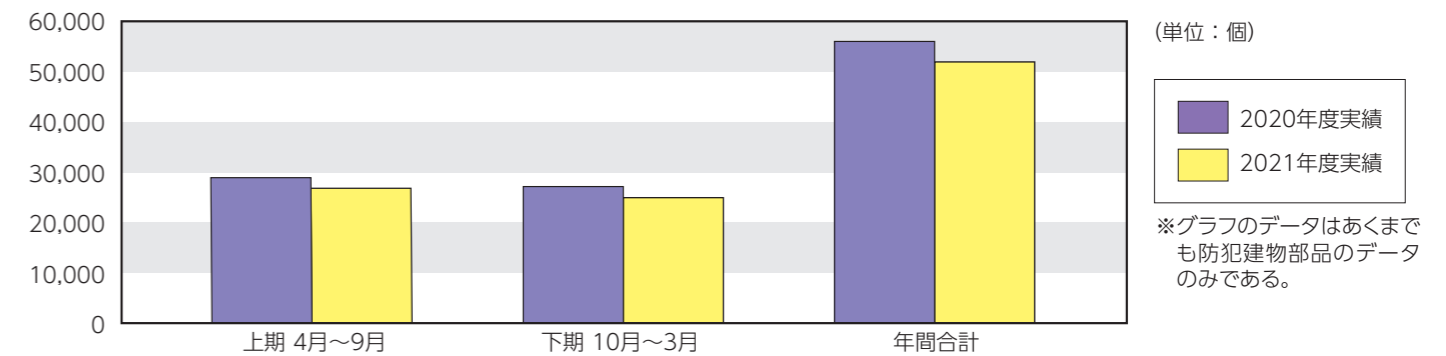
関連資料〈業務・研修部会〉

2021年度 JLMA防犯建物部品の普及情報

名称	種別	上期 2021年4月～9月			下期 2021年10月～2022年3月			2021年4月～2022年3月		
		指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠	指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠	指定建物錠	防犯建物部品	CP/指定建物錠
シリンダー錠		1,544,670	26,121	1.69%	1,895,203	24,181	1.28%	3,439,873	50,302	1.46%
シリンダー		1,432,306	435	0.03%	1,564,409	456	0.03%	2,996,715	891	0.03%
サムターン		108,416	300	0.28%	123,945	300	0.24%	232,361	600	0.26%
2021年度実績		3,085,392	26,856	0.87%	3,583,557	24,937	0.70%	6,668,949	51,793	0.78%
2020年度実績		2,871,912	28,908	1.16%	3,305,639	27,068	0.82%	6,177,551	55,976	0.91%

(単位:個)

防犯建物部品出荷数推移比較(2020年度・2021年度)

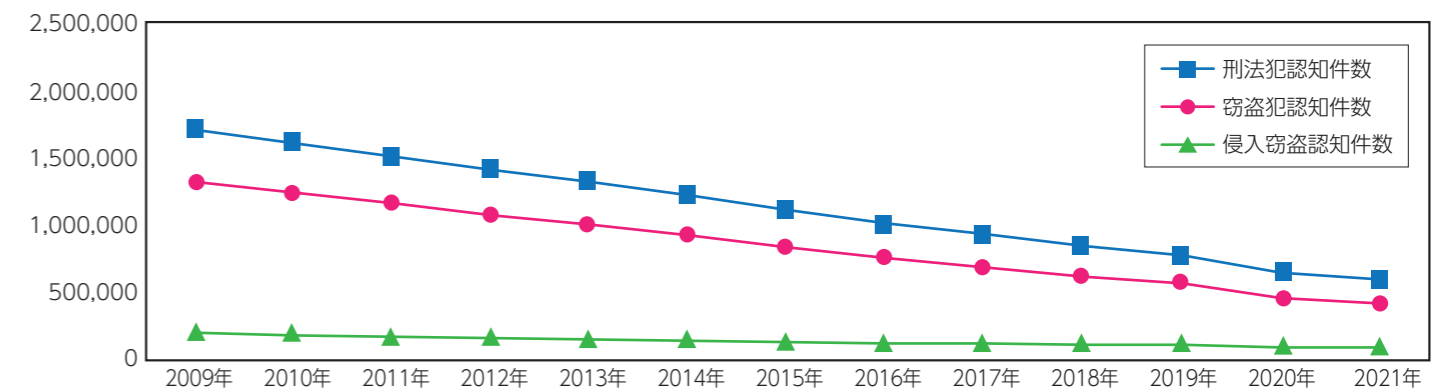


(単位:個)

※グラフのデータはあくまでも防犯建物部品のデータのみである。

2021年度の指定建物錠の合計出荷数量は、前年比108%と増加。防犯建物部品の合計出荷数量においては、前年比の93%と減少。防犯建物部品が指定建物錠総数に占める割合は前年度0.91%から0.78%となり減少。今後もさらなる全防連、5団体との連携を図りCP普及促進における啓蒙活動が必要。

警察庁統計 認知件数



(単位:件) 出展:警察庁

◇刑法犯の認知件数は2002年をピークに一貫して減少しており、犯罪情勢には一定の改善がみられる。近年の刑法犯の認知件数の減少は、窃盗犯の認知件数の減少が大きな要因となっている。侵入窃盗の認知件数は、2003年以降減少に転じ、2021年は37,240件、前年比-16%と19年連続で減少しています。また、このうち住宅対象侵入窃盗は、2004年以降減少しており、2020年は17,283件で前年比-18%と、同じく連続して減少しています。

**トピック1 日経セキュリティショー オンライン展示会 (2月15日～3月11日: 東京ビックサイト)
CP製品普及動画制作 (5団体ホームページを参照)**

2022年3月1日から4日までの4日間、東京ビックサイトにおいて「SECURITY SHOW 2022」を開催した。
今回のリアル展示会は、新型コロナウイルス感染症まん延防止期間中の開催となりましたが関係者には検温や手指消毒、接触の少ない運営方法を施しました。
「SECURITY SHOW Online」では多くの方々にオンライン展示会への参加登録とログイン登録を実施してもらいました。



○日経セキュリティショー オンラインセミナー
(3月3日:東3ホール内特設ステージ)
テーマ: 我が家を守るCP製品2022
(5団体防犯建物部品普及促進協議会委員 三縄浩一氏)

■来場者数

日付	天気	SECURITY SHOW リテールテックJAPAN 合計
3月1日(火)	晴れ	9,218人
3月2日(火)	晴れ時々曇り	12,383人
3月3日(火)	晴れ時々曇り	13,668人
3月4日(火)	晴れ	14,760人
合計		50,029人

- (1) セミナーダイジェスト動画
- (2) 性能試験ダイジェスト動画
- (3) 5団体防犯建物部品普及促進協議会とは
- (4) CP 仮面参上! CP 部品とは動画

http://www.bouhan-cp.jp/cp_SecurityShow.html



日本ロック工業会 第24期役員・役職

【第24期役員・役職】

第67回定時理事会において、下記のとおり決議がなされ、役職が決定された。
新型コロナウイルス感染症の拡大状況下で、JLMA運営を推進するための第24期役員・役職は、加藤会長はじめ第23期体制の続投が最良と判断し体制継続を図ることとする。ただし、期間は一年間とし新型コロナウイルス感染症の状況を見て期間変更も考慮し判断することとする。また、緊急対応としての運用であるため、定款の追加および変更は行なわないものとする。 以上

役職	所属	氏名	適用
会長	元 ドルマカバジヤパン(株)	相談役 加藤 海士郎	
副会長	(株) ゴール	代表取締役社長 岸本 俊仁	
//	美和ロック(株)	代表取締役社長 川邊 浩史	
理事	(株) アルファ	取締役副社長執行役員 斉藤 雄一	
//	(株) WEST inx	代表取締役社長 西 康雄	
//	(株) オプナス	代表取締役社長 峯村 陽一	
//	(株) 川口技研	取締役社長 納口 成一郎	
//	(株) シブタニ	代表取締役社長 石橋 芳男	
//	ドルマカバジヤパン(株)	代表取締役社長 保科 靖生	
//	(株) ベスト	代表取締役社長 太田 哲郎	新任
//	(株) ユーシン・ショウワ	代表取締役社長 高溝 敏幸	
監事	(株) Keiden	取締役執行役員営業本部長 加藤 克己	

連絡情報

建物部品の防犯性能の試験を実施する一般試験員の体力・運動能力測定等に関する
関係規程の一部改正について(報告)

建物部品の防犯性能の試験を実施する一般試験員に関しては「試験員の基準に関する細則」第4条(一般試験員の規程)の規定等により体力・運動能力測定を実施していましたが、5団体防犯建物部品普及促進協議会より体力・運動能力測定の実施方法変更の要望を受け、官民合同会議構成員各位に意見照会を実施したところ、別添のとおり関係規定を一部改正することとなりましたので報告いたします。

1.関係規定

- (1) 建物部品の防犯性能の試験に関する規則
- (2) 試験員の規程に関する細則

詳細はこちら▶▶▶ <http://www.cp-bohan.jp/shiken/index.html>

2.改定日

令和3年9月29日



会員会社情報

【入会会員/賛助会員2社】 ○承認日 / 2021年12月1日
会員種別: 賛助会員
会社名: 株式会社セキュリティハウス神姫 代表者: 代表取締役 島田竜也
会社名: 株式会社日本カードフリエーション 代表者: 代表取締役 鈴木浩之

【退会会員/賛助会員1社】 ○承認日 / 2021年12月1日
会員種別: 賛助会員
会社名: 株式会社松村エンジニアリング 代表者: 代表取締役 松村喜秀

【会員種別変更】 ○承認日 / 2021年12月1日
株式会社日本ロックサービス (旧) 正会員 ▶ 賛助会員

【会員代表責任者変更】 ○承認日 / 2021年4月27日
会員種別: 正会員
(旧) 株式会社 Keiden 取締役執行役員工場長 片海好正 ▶ 取締役執行役員営業本部長 加藤克己
(旧) ドルマカバジヤパン(株) 相談役 加藤海士郎 ▶ 代表取締役社長 保科靖生



株式会社セキュリティハウス神姫

<http://www.securityhouse110ban.com>

【錠前工事・防犯システムの設計・施工・販売・防犯アウトソーシングは当社にお任せ下さい】



姫路本社
〒670-0825
兵庫県姫路市市川橋通 2-49-2
電話番号：079-224-6548
FAX 番号：079-224-6549



西神戸サービスセンター
〒655-0048
兵庫県神戸市垂水区西舞子 1-5-22
電話番号：078-332-8169
FAX 番号：078-332-8210



兵庫県はもちろん、電気錠や防犯カメラ等のアウトソーシングなら全国案件にも対応いたします!!

NCC NIHON CARD CREATION

年間約305万枚のオリジナルICカードを作成
ICカードキーの印刷実績も多数あり
小ロットから大ロットまで迅速・綺麗・確実にお届け

ICカード専用UV7色高速印刷機



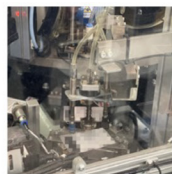
「非接触IC」カードを印刷するためのカード専用印刷機です。800μ厚までの印刷に対応。時間、7,000枚の印刷を行い、3台、4ライン（1台が2連機にて）を保有しています。数百枚から、数十万枚までの印刷に対応。※印刷後の通信確認をインラインで行える装置を設置しさらなる納期短縮化へ。

主な用途：Mifare、FeliCa、NFCなど、非接触ICカード



ISO9001/14001/27001認証取得

ICカード自動発行機（エンコード×レーザーマーキング）



Mifareカードへ発行（エンコード）、レーザーマーキング、ペリファイ、共振検査（アナライザ）搭載の自動発行機を2台保有しています。時間800枚～1,000枚の発行が可能です。独特なターンテーブル方式でカードに傷をつけません。

主な用途：Mifare（マイフェア）会員カード、ポイントカード



ICカードへの抗菌ニス加工



弊社HP

株式会社日本カードクリエーション

〒212-0032
神奈川県川崎市幸区新川崎2番1号
TEL : 044-587-4576（営業直通）
HP : <https://nc-creation.co.jp/>



防犯性能の高い建物部品

安全・安心「防犯の日」の制定

5月13日は安全・安心「防犯の日」

5月13日はCPマークの商標を出願した日です

JLMA 日本ロック工業会

<https://www.jlma.org>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-2
フジタビル6階
TEL.03-3518-9938 FAX.03-3518-9939